



Made in Russia



企業情報、ブランド、輸出業者、通信・情報技術 (IT)



エリゴビジョン

EligoVisionは、インタラクティブな3Dビジュアライゼーションとソフトウェアの開発に従事するロシアのハイテク企業として2005年に設立されました。



エリゴビジョン



EligoVisionは、インタラクティブな3Dビジュアライゼーションとソフトウェアの開発に従事するロシアのハイテク企業として2005年に設立されました。

2013年、同社はスコルコボ・イノベーションセンターのITクラスターのレジデントとなった。同社のトレーニングと教育のための旗艦プロジェクトであるEV Toolboxフレームワークは、ロシアで開発された唯一の仮想および拡張現実のプロジェクトデザイナーです。このソフトウェアは、デジタル開発・通信・マスメディア省の電子コンピュータ・データベースプログラムのロシア統一登録簿（登録番号3332）や、モスクワの革新的なハイテク製品・技術のリストに登録されています。



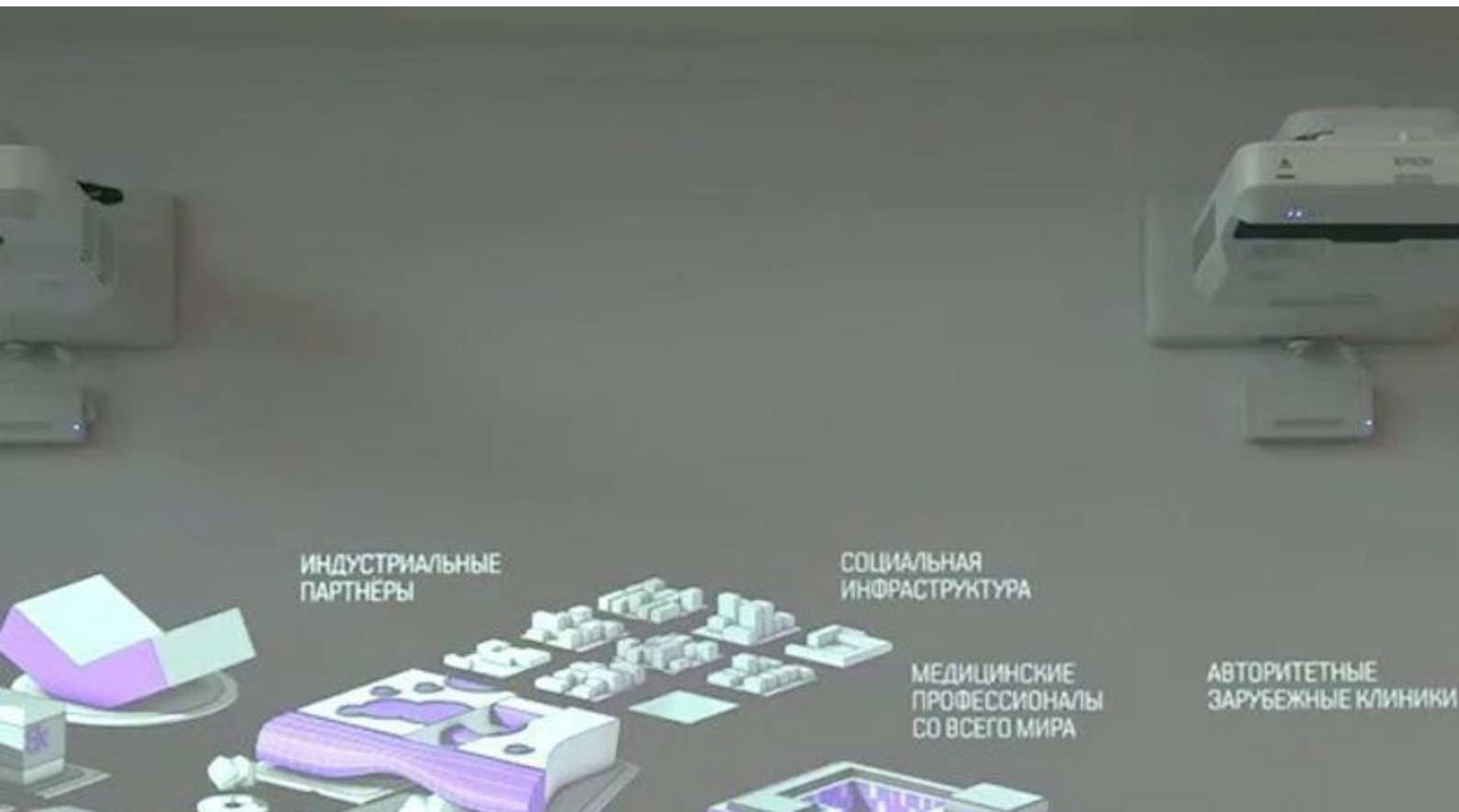
製品情報

同社の主要製品は、B2BおよびB2Cセグメント向けの拡張現実およびバーチャルリアリティ技術に基づいたインタラクティブな3Dプレゼンテーションと、教育およびトレーニング向けのバーチャルおよび拡張現実技術に基づいたプロジェクトを作成するためのユニバーサルグラフィックツールキットであるEV Toolboxです。すべてのインタラクティブデバイスとソフトウェアは、EligoVisionの専門家によって開発され、ライセンスと特許によって保護されています。



市場での15年間、同社は独自のインタラクティブシステムをベースに、仮想および拡張現実技術を使用した何百もの商業プロジェクトを実施してきました。最も人気のある技術ソリューションの1つは、拡張現実スタジオです。これは、相互に校正された複数のカメラを使用した大規模なステージ用の拡張現実システムで、スピーカーは空中のデジタルオブジェクトを操作することができます。

展示会やショールームのためのもう一つの実用的で効果的なソリューションは、インタラクティブサーフェスです。また、研究開発の枠組みの中で、同社は仮想環境との相互作用のためのワイヤレス多機能デバイスを開発しました - 3Dポインター。また、研究開発の枠組みの中で、同社は仮想環境とのインタラクションのためのワイヤレス多機能デバイス「3D Pointer」を開発しました。このデバイスは、赤外線範囲での光学トラッキングに基づいて動作し、ユーザーは仮想世界の3Dオブジェクトを遠隔操作することができます。デプスマップを用いた特別に開発されたアルゴリズムにより、画像を処理し、リアルタイムで立体視画像に変換することができます。



教育における仮想現実と拡張現実技術

2015年以来、同社はロシアの教育分野でバーチャルおよび拡張現実技術を導入しています。EV Toolboxは、全国の子供たちのテクノロジーパーク、学校、カレッジ、大学で積極的に使用されています。EV Toolboxを使えば、中学生から定年退職者、デザイナーから教師まで、誰もがソフトウェアコードの書き方を知らなくても、仮想現実と拡張現実のプロジェクトを作成することができます。数年のうちに、EV Toolboxはロシアのデジタル教育と仮想・拡張現実技術の市場で人気のある製品になりました。

2021年～2022年には、ヨーロッパやアジアの教育市場へのソフトウェア輸出を開始する予定だ。



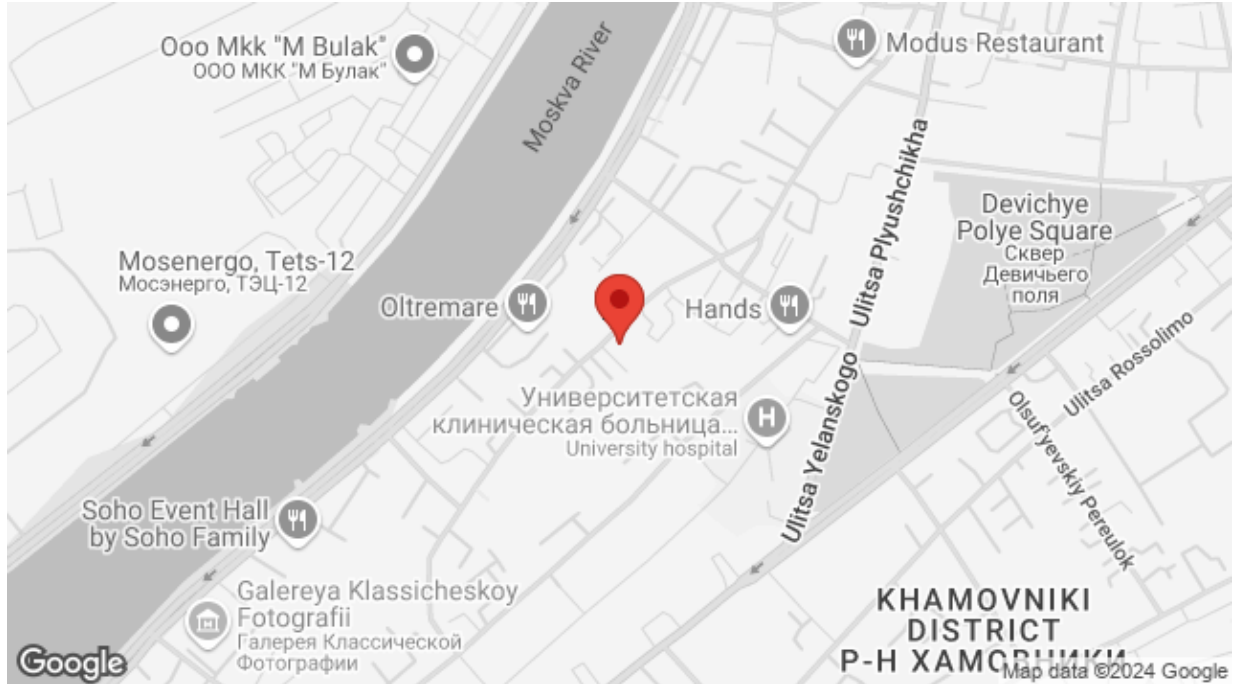
ロシアではエリゴビジョンが

第一




拡張現実マーカー追跡システムを独自に開発し、特許を取得するための会社

連絡先情報



ロシア, モスクワ, 9, Bolshoy Savvinsky pereulok, Building 3

 +7 495 740-08-16

 mail@eligovision.ru





メイド・イン・ロシア・プロジェクトは、デジタル取引とメディアのプラットフォームです。メイド・イン・ロシアの12カ国語によるビジネス情報機関や、海外での商品やサービスの販売・宣伝を行うデジタル商社などが含まれています。プラットフォームに登録された企業は、Made in Russiaプロジェクトのロゴの使用権、ロイヤリティプログラム、サービス、施設へのアクセス権を得ることができます。



ブランドページ

<https://monolith.madeinrussia.ru/ja/catalog/3292>

pr@madeinrussia.ru